

# 中央大学 2025 年度一般選抜

## 【出題の意図】

試験日	2025 年 2 月 9 日
学部・試験方式	5 学部共通選抜
科目	日本史

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはありません。

### 大問Ⅰ

#### 【出題の意図】

大問Ⅰについては、日本の古代・中世についての基礎的知識や資史料を読み取る技能を、マークシートを用いた選択式試験という形式のなかで可能な限り多面的・多角的に問う出題をめざしました。また、問題作成に際しては過誤のないように細心の注意を払いました。

### 大問Ⅱ

#### 【出題の意図】

大問Ⅱについては、近世の通商・外交関係および江戸幕府における交通の整備とその発達について問うものです。設問の内容は、すべて教科書に記載があるものです。受験生の点数に差がつくようにするために、教科書の本文を精読しなければ正解に到達できない問題や教科書の脚注で説明されてある事項を問うものもあります。

### 大問Ⅲ

#### 【出題の意図】

大問Ⅲについては、明治時代を対象とした、教科書ベースの基礎力を問う出題です。明治時代の人物や出来事を正確に理解できているかを問うことを趣旨としました。空欄に当てはまる問題が4問、下線部の正誤を問う問題が6問で構成されています。下線部の正誤を問う問題は、当てはまるものをすべて選ぶ出題形式もあり、選択肢を注意深く吟味する力が求められます。

### 大問Ⅳ

#### 【出題の意図】

大問Ⅳについては、大正時代における経済・政治・社会・文化と広範囲にわたって重要かつ基礎的な知識を問うとともに、それらの出来事の変遷について時代を追って理解できているかを問うことを意図しました。また、当時の日本と諸外国との関係にかかわる問題も出題することで、グローバルな動きの中における日本の位置づけ等も理解できているかを問うことも意図しました。

## 大問Ⅴ

### 【出題の意図】

大問Ⅴについては、占領期を対象として、戦後日本の「独立」に至る流れを問うものです。冷戦期の国際情勢に対する世界史の理解を含めた知識が必要となります。ソ連との戦争末期からの外交関係を問うことで、日ソ中立条約を無視したソ連の侵攻からシベリア抑留の歴史、ロシアとは平和条約がいまだに結ばれていないことを理解することで、ロシアの近隣諸国との領土問題という観点から、ロシアのウクライナ侵略という現在の問題と、日ソの過去の歴史が繋がっていることを意識してもらうことも意図しました。

以上